

就学前施設の利用に係る「満足度調査」の結果を踏まえ

○挨拶をしっかりしてほしい。

集団生活をする上で人間関係の構築のために、保護者やお友達に対して、元気に「おはよう」「さようなら」「ありがとう」「ごめんね」と言えるよう子ども達に対して働きかけています。また、散歩などで園外に出かけた場合や近所の方にお出会いした時にもご挨拶をするように心がけています。そうしたなか、こうしたご意見が出てくる事に残念で仕方がありません。

朝の登園時やお迎えの時間帯に多くの保護者が集中し、十分なご挨拶・対応ができない場合もあるかとも思いますが、職員自ら子ども達への良き見本となるよう挨拶を行っていきたいと思います。そして挨拶を通して豊かな心が育まれるよう、職員一人一人の自覚を促すと共にみずほ保育園職員の大きな課題として対処していきたいと思います。

○言葉使いがきつい先生がいる。 こどもが「〇〇先生は怖い」と萎縮していることがある

昨年と同様の意見が出てくる事に対して、大いに反省をしなければいけないと共に未だなお職員教育が十分に行えていない事に申し訳なく思います。申し訳ございません。

普段の保育を行う上で、子どもの主体性を伸ばし、安心して生活できる・遊びこめる・そして保育士と関わりたいと思える園環境となるよう 普段より「言葉の在り方」について職員間で意識づけると共に、子ども達の見本となるような「言葉使い」を心がけていきたいと思います。

但し、子どもの命を守るという観点から、子どもが危険に面している時には大きな声で注意したり、強い口調になる場合がある事をご了承ください。

○毎回担任からわが子のできない事を言われる。

この意見をお聞かせいただき、保護者の子を想う気持ちに改めて気づかされました。職員の何気ない言葉・伝え方が保護者の皆様にとって不快な印象を与えるのだと強く反省させられました。申し訳ございませんでした。

大切なお子様をみずほ保育園にお預けいただき、わが子が「園でどのように過ごしたのだろう」「どんな成長がみられたのだろう」と期待・心配され、お迎えの時に担任から聞く「お子様の園での様子」に一喜一憂され、改めてお子様を愛おしく感じられている事だと思います。

子ども達は確実に日々成長しています。また人間関係も広がっています。そんな子ども達の保育園での成長を保護者の皆様にお伝えする事で、みずほ保育園の園目標である「子どもの成長・発達」を共感できる保育園・保育士でありたいと願っています。今回のこのご意見を改めて、みずほ保育園の職員全員で共有し、保護者の皆様と共に、こどもが愛おしいと共感できる保育士でありたいと思っています

○感染症が流行する間だけでも朝夕、他クラスの子が同じ部屋に集まる事は避けてほしい

ご指摘いただきました通り、園での感染症の拡大を抑える手段として、「他クラスの子との接触を少なくする事」が挙げられます。現状でも近隣地域で「感染症の流行」が見られた場合には園内の消毒を徹底すると共に、極力他クラスの子との接触を避けるように取り組んでいます。しかし、限られた職員数のなか保育を行う中で、職員の時差出勤の問題もあり、一定の時間合同保育になります事をご了解いただきたいと思ひます。

○普段の保育の様子を見る機会をもう少し増やしてほしい

今年度、新型コロナウイルスが感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症となりました。そこで今年度、みずほ保育園ではコロナ禍前のように、人数制限のない運動会・発表会を行ってまいりました。また来年度以降も参観だけではなく、保護者の皆様に「保育参加」していただけるような行事も行っていきたくて考えております。また「園チャンネルムービー」などを利用して、お子様の様子を Web を通して見ていただく機会も設けていきたいと思っております。

令和6年1月に各クラスの「公開保育」を行い、普段の子ども達の園での生活を見ていただく機会を設ける予定です。

※子ども達が給食を食べる様子をみていただく「給食参観」は子ども達が落ち着いた雰囲気でご飯を楽しんでほしいとの思いから「園チャンネルムービー」での参観を予定しています。

○園庭が少し窪んでおり、水が溜まり歩きにくい

ご指摘いただきました通り、園庭の一部（2か所）が窪んでおり、雨が降った時に必ず水溜まりとなり、園児・保護者の皆様にはご迷惑をおかけしております。

実はみずほ保育園の園庭の地下には「土管」が埋まっており、その部分の地表部分の水はけが悪く、いつも水が溜まる事となります。これまでも窪みに土を足したり対応しているのですが、有効な対応とはなっていません。

今回のご意見を元に、根本的に「土管」の位置を変える対策、もしくは「固める土（コンクリート土）」などを用いて、窪みが少なくなる手段を検討していきたくて思っております。

○廊下を園児や職員が走っていて、危ない

安全対策のため、改めて職員・園児に「廊下を走る事の危険性」を伝えていきたいと思っております。その他園内における重大な事故を未然に防ぐため、常から「ヒヤリハット事例」の事例を集計し、安全管理に努めたいと思っております。

○保育園下の三差路に「一旦停止」の表札がある場所や横断歩道で止まらない車が多い。

子ども達がよく歩く散歩のコースであり、子ども達には散歩の時などには横断歩道を歩く時には「とみきの約束」を守るように伝えております。今回のご意見をみずほ保育園の保護者並びに地域の方にも「子どもの命を守る手段」として、交通法規を守っていただくように広く働き掛けたいと思っております。

○園長より

今回の満足度調査では、みずほ保育園の課題だけではなく、みずほ保育園の「農業体験」「食育の取組」「写真の閲覧サービス」「避難訓練の実施状況」「避難訓練の在り方」「子どもと向き合う姿勢」など、【保育の在り方】を好意的に捉えてくださっているご意見もございました。こうした御意見を今後もいただけるよう、今回の満足度調査で明らかになった改善点等に職員全員で真摯に向き合い改善を図ると共に、地域から必要とされる保育園・施設を目指していきたくて思っております。

今後もみずほ保育園に対する貴重なご意見を聞かせていただきたいと思います。よろしく願いいたします。